

中小企業サポートかながわ

サポートかな

12

第296号 2025年12月5日発行

自ら生み出した独自技術を生かし
推し活市場で見活路

生産性向上で基盤を整え、さらに上を目指し続ける

株式会社エムアンドイー





株式会社エムアンドイー

自ら生み出した独自技術を生かし 「推し活市場」で活路見出す

生産性向上で基盤を整え、さらに上を目指し続ける

Before

造船関連事業から印刷事業への大転換

株式会社エムアンドイーは1978年5月に造船部品の製造、メンテナンスなどを主たる事業として創業したが、造船不況の折に社長の奥さまの実家が印刷業を営んでいたことから、印刷の仕事に事業転換した。

印刷事業への事業転換は、苦難の道だった。とにかく大手から中小零細まで印刷業者は非常に多い。平面のハード印刷（紙以外の看板や造作物への印刷）を手掛け、行政や広告代理店から仕事を受注したが、価格競争になり一向に利益が上がらない状態が続いた。大きい製品を手掛ける他社が多い中、当社は文房具などの小さい製品への印刷に目を付けた。薬品や製薬会社の名前をボールペンに印刷するノベルティは好感触で、一時は何万本と注文が来ることもあったが、その事業も旧薬事法の改正により、やめざるを得ない状況に追い込まれた。

そのようなとき、徐々に増えつつあったインバウンドの外国人旅行者の行動に目を付けた。日本のアニメや漫画のキャラクター等の人気が世界中に広がりつつあり、日本に来た外国人が買あさる姿に目が釘付けになった。「これはいける！推し活市場に参入しよう」と決断。しかし、推し活市場への参入はそう簡単ではなかった。例えば、漫画のキャラクターをボールペンに印刷する際、ただのノベルティではなく、それは作品そのものになるのだ。色指定から細部のこだわり、全てにおいて完成度を高めなければ話にならず、そのための設備投資も必要となる。そのようなときにメインバンクの担当者から教えてもらったのが、保証協会の保証枠を使わず、保証料もかからないKIPの設備貸与制度だった。



今回お話を伺った、営業を担当する取締役専務の伊藤氏

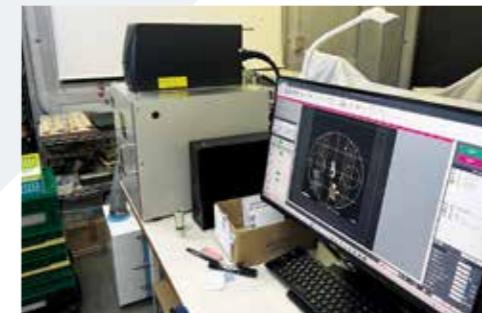
KIPの設備貸与制度を使い新規設備導入

推し活市場に参入するため、KIPの設備貸与制度を用い、回転シルク多色印刷機を導入した。回転シルク多色印刷は他社では難しいといわれているが、当社は6色までの印刷も可能にした。小さい製品への印刷を得意とする独自技術と設備導入によって実現した回転シルクの多色印刷は、まさに「シルクの革命」となった。また、パット印刷での特殊形状への印刷も得意とし、多色印刷での大量生産も充実。パット印刷では円周に対して120度までの印刷を実現した（形状やサイズによる）。

さらに同制度を利用して、インクジェット印刷機やレーザー製版機も導入し、生産効率は以前に比べて約1.5倍に向上した。従業員の勤務時間等の負担軽減にも寄与し、設備導入によって、安定的に受注をとることのできる基盤が整った。

そして、デザイナーの要求に応える信頼関係も生まれ、現在では、世界的に有名な韓国アーティストのコンサートグッズ、世界中で誰もが知る人気キャラクターグッズ、日本を代表するような漫画キャラクターのOEM生産などを大手企業とともに企画し幅広く手掛けている。回転シルクの多色印刷という他の企業ではなし得ない技術を用い、高付加価値事業として利益を出し続けている。

▶▶ KIPの設備貸与制度とは?
詳細は4-5ページ



レーザー製版機



回転シルク多色印刷機



インクジェット印刷機

印刷業界に足跡を残す

当初、印刷事業を開始したときには6名だった従業員も、今では70名と10倍を超える規模となった。その中でも8割を女性が占め、元ネイリストやスタイリストの従業員も多く、繊細で緻密な作業をする上で大きな戦力となっている。伊藤氏は、この印刷業界の中で、毎日丁寧に働いてくれる従業員のために「大手に並ぶ名前を残す印刷会社を目指す」と宣言した。創業から数々の苦難を超え、そのたびに革新的な技術を開発しながら前進する同社に中小企業の生き残りのヒントがうかがえる。

会社概要

株式会社エムアンドイー

代表取締役 伊藤 嶽 主要事業：印刷事業

所在地：横浜市港南区最戸1-14-6

設備貸与制度

ご利用いただきました♪

設備貸与制度を利用し、建設関連設備（車両）を導入された2社をご紹介します。

株式会社光Squeeze

当社は、座間市にてコンクリート圧送工事業として営業しています。主に、一戸建て向け基礎工事、小規模開発工事等といった小型ポンプ車に特化した営業で、取引先から高い評価を得ています。今回は既存のコンクリートポンプ車の老朽化による車両の更新を計画しました。最新のコンクリートポンプ車への更新により、施工品質の安定化と修繕費等の経費削減が可能となり、新たな受注の獲得や収益性の向上が見込まれます。



設備貸与制度を利用して導入したコンクリートポンプ車



当社代表取締役飯嶋氏（右）と
設備販売店の株式会社岩田商会
代表取締役岩田氏（左）

株式会社光Squeeze
所在地：座間市栗原中央5-19-38
代表取締役：飯嶋 有
TEL：090 (5506) 7198
<https://www.hikari-squeeze.com/>

株式会社ベース・ワン

当社は、主に住宅の地盤改良工事を手掛けています。地盤改良工事には柱状改良、鋼管杭打設、表層改良などの工法がありますが、当社は柱状改良工事を得意としています。今回は、現有的地盤改良機が製造後20年ほど経過し、施工品質に支障が出ることが懸念されてきたこと、また、メンテナンス費用が増加してきたことから、設備の更新を計画しました。最新鋭機への更新により、高品質の施工の提供が可能となり、受注の獲得や収益性の向上が見込まれます。



設備貸与制度を利用して導入した地盤改良機



当社代表取締役松田氏（左）と
設備販売店の株式会社
ワイビーエム宇野氏（右）

株式会社ベース・ワン
所在地：横浜市旭区左近山157-30
代表取締役：松田 浩明
TEL：045 (444) 8388

設備貸与制度

～設備投資をお手伝いします～

設備貸与制度とは、KIPが、小規模企業者等が必要とする設備（新品）を購入して割賦販売またはリースする制度です。補正予算により貸付金予算額を増額しました。設備導入にぜひご利用ください。

貸与制度の メリット

割賦損料率
(固定)
年0.8%～

信用保証協会の
保証料
不 要

信用保証協会の
保証料
無関係

返済期間
最長10年

貸与限度額
最大1億円
複数回の申込
可能

制度の概要

	割賦販売制度	リース制度								
対象者	I. 小規模企業者等 「経営の革新」に取り組む以下のいずれかに該当する個人および会社法人（詳しくはお問い合わせください）。 <ul style="list-style-type: none"> ・製造業、建設業、運輸業、サービス業（宿泊業・娯楽業）、農林水産業、その他：従業員20人以下 ・小売業、卸売業、サービス業（宿泊業および娯楽業を除く）、医療業（開業医）：従業員5人以下 ・特認対象要件を満たす中小企業者（小規模企業者以外）：従業員50人以下 II. 創業者	I. 小規模企業者等 「経営の革新」または「創業」に必要な設備であり、神奈川県内に設置する「新品」の設備であること <ul style="list-style-type: none"> ・「経営の革新」に必要な設備 ・「創業」に必要な設備 ・社内事務の効率化に必要な設備 ・DXに必要なハードウェアやソフトウェア ・カーボンニュートラルに対応していくための省エネ設備 II. 創業者 ・デジタル技術の活用による新しいビジネスモデルの創出に必要な設備 ・BCP（事業継続計画）に必要な設備 ・ビジネスモデルの転換に必要な設備 ・在宅勤務化に必要な設備								
貸与額	100万円～1億円（消費税込み） <ul style="list-style-type: none"> ◇単品価格が100万円未満であっても、複数設備の合算で100万円以上となれば申し込みができます。 ただし、対象設備が資産計上できるもの（原則、10万円以上）となります。 ◇同一年度内で、設備価格の合計が1億円の範囲で何回でもご利用いただけます。 	I. 小規模企業者等 ・月額リース料率：0.946%（10年）～2.980%（3年）								
対象設備	「経営の革新」または「創業」に必要な設備であり、神奈川県内に設置する「新品」の設備であること <ul style="list-style-type: none"> ・「経営の革新」に必要な設備 ・「創業」に必要な設備 ・社内事務の効率化に必要な設備 ・DXに必要なハードウェアやソフトウェア ・カーボンニュートラルに対応していくための省エネ設備 	II. 創業者 ・月額リース料率：1.001%（10年）～2.959%（3年）								
料率	I. 小規模企業者等 ・割賦損料率：年0.80%・1.00%・1.70%・2.00%・2.40%（固定）	◇新規利用者は 5段階の金利からそれぞれ0.1%引き下げ <ul style="list-style-type: none"> I. 小規模企業者等 ・割賦損料率：年0.70%・0.90%・1.60%・1.90%・2.30%（固定） II. 創業者 ・割賦損料率：年1.90%（固定） I. 小規模企業者等 ・月額リース料率：0.941%（10年）～2.975%（3年）								
賦払期間・リース期間	3年～10年（原則として法定耐用年数の期間以内） <ul style="list-style-type: none"> ◇商工会・商工会議所の推薦がある場合、または企業経営の未病CHECKシートの結果をもとにセンターの支援を受けながら未病改善への取組がある場合、10年以内において法定耐用年数の期間を2年を超えない範囲内で延長することができます。 	II. 創業者 ・月額リース料率：0.996%（10年）～2.954%（3年）								
保証金・元金据置期間	次の条件より選択していただけます。 <table border="1"> <tr> <td>保証金</td> <td>なし</td> <td>5%</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>元金据置期間</td> <td>なし</td> <td>6ヶ月</td> <td>1年</td> </tr> </table>	保証金	なし	5%	10%	元金据置期間	なし	6ヶ月	1年	—
保証金	なし	5%	10%							
元金据置期間	なし	6ヶ月	1年							
連帯保証人・担保	連帯保証人：保証人は「経営者保証ガイドライン」に則って判断を行います。 担保：原則無担保となります。ただし、高額案件等については必要に応じて担保を求めることがあります。	—								
貸与設備の所有権	割賦設備に係る支払義務が全て履行され次第、貸与企業に所有権を移転します。	センターに所有権があります。								
損害保険	貸与企業の負担により設備価格の同額程度の損害保険にご加入いただき、その保険証券をセンターに質入れしていただけます。車両の場合、併せて車両保険にもご加入いただけます。	センターが損害保険に加入します。費用は月額リース料に含まれます。								
固定資産税の申告・納税	貸与企業が固定資産を計上し、固定資産税の申告および納税をしてください。	センターが固定資産計上し、固定資産税の申告および納税を行います。税額は月額リース料に含まれます。								

設備支援課 TEL 045 (633) 5066 E-mail: setsubi@kipc.or.jp

令和7年度の
ポイント

☑ 調達金利上昇に伴い、金利を0.1%引き上げさせていただきました

☑ 新規でのご利用者には**優遇金利**を適用します
優遇割賦損料率 年 0.7%～
通常より
マイナス0.1%!

テクニカルショウ ヨコハマ2026

第47回 工業技術見本市

時代をひらく新たな技術

2026年2月4日(水)～6日(金)開催
約800社が出展

テクニカルショウヨコハマは、横浜を舞台に過去46回の開催の歴史があり、素材・部品・研究開発・製造・ITおよび環境問題のハードとソフトが結集する工業技術・製品の総合見本市として首都圏に確固たる地位を築いています。

新技術・新製品の発表の場、新規顧客獲得の場や商談の場、情報収集や技術交流の場としてぜひともご活用ください。

宇宙関連や技術革新が進む
電気自動車(EV)の展示などを体感できる
主催者特別展示コーナーを設けます



開催概要	会期 2026年2月4日(水)～6日(金) 10時～17時 (出展者PRページ: 2026年1月13日(火)～2月27日(金))
会場	パシフィコ横浜展示ホールA・B・C(横浜市西区みなとみらい1-1-1)
入場料	無料(事前登録制: 12月中旬より事前来場登録開始)
開催規模	会場面積13,300m ² 出展者数 約800社・団体 653小間
ゾーン構成	「ニュービジネス」/「環境・エネルギー」、「DX・AI・IoT」、「加工技術」、「機器・装置・製品・ロボット」、「研究開発」、「ビジネス支援」
主催	(公財)神奈川産業振興センター、(一社)横浜市工業会連合会、神奈川県、横浜市(順不同)

皆さまのご来場を心よりお待ちしています。

テクニカルショウヨコハマ2026公式ホームページ <https://www.tech-yokohama.jp/>

テクニカルショウヨコハマ事務局 TEL 045(633)5170 E-mail: info@tech-yokohama.jp

かながわ自動車部品サプライヤー 支援センターの 新たな取組について

県内の自動車部品サプライヤーは、米国関税や日産自動車の生産縮小等により売上減少など影響の顕在化が懸念されています。

そこで、かながわ自動車部品サプライヤー支援センターでは、従来のCASE対応(電動化、自動運転等)への支援に加え、今年11月から、中堅・中小サプライヤーの他分野への進出を支援する取組を新たに開始しました。ぜひ、お気軽にご相談ください。

他分野進出を支援するための新たな取組

①コーディネーターの配置(増員)



自動車産業から他の産業分野(宇宙産業、ロボット、ヘルスケア産業等)への販路拡大や業態転換等を支援するため、コーディネーターを増員しました。



坂本 尚隆
(中小企業診断士)



小野寺 義明
(中小企業診断士)

新コーディネーター



②展示会出展支援

他の産業分野における国内展示会への出展経費について、25万円を上限に助成します。



③セミナーの開催

他の産業分野への進出に必要な技術や経営情報、成功事例等について、セミナーを通して情報提供を行います。



④受・発注商談会の開催

他の産業分野への販路拡大につなげるため、課題や需要に合わせた「オーダーメイド型商談会」を開催します。



⑤現場相談

相談対応だけでは解決できない専門的な技術、事業再構築に関する課題を解決するため、専門家の派遣を行います。

かながわ自動車部品サプライヤー支援センター TEL 045(633)5062 E-mail: carsup@kipc.or.jp



大連・神奈川経済貿易事務所による 県内中小企業支援の取組

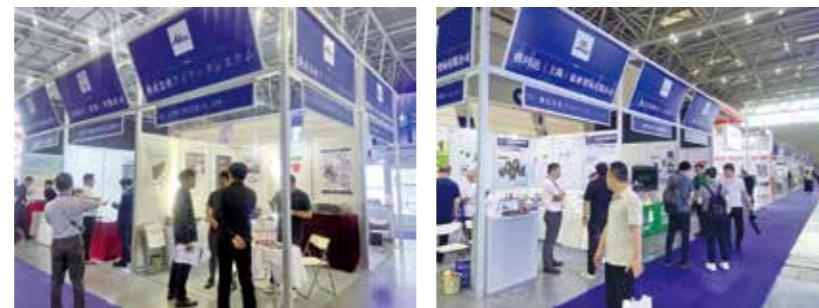


Ver2025年度上半期

大連・神奈川経済貿易事務所(以下、大連事務所)では、県やジェトロ横浜などと連携して、県内企業の中国進出や販路開拓の支援、中国企業の県内誘致、県の観光PRなどを行っています。今回は大連事務所が2025年度上半期に取り組んだ支援事例を3点ご紹介します。

重慶グローバル半導体産業展覧会(共同出展支援)

5月8日(木)～10日(土)に中国内陸部の中心都市である重慶市で、半導体関連設備や自動化・生産設備などを対象として開催された展示会にKIPブースを出展して、県内企業5社の共同出展を支援しました。内陸部の展示会であり、日系企業の出展が少なく、県内企業のPRとしては絶好の商談機会となりました。



神奈川県企業会の開催

県内企業の皆さまを対象とした情報交換プラットフォームとして、中国経済の情報発信のほか、セミナー・見学会などのイベントを定期的に開催しています。

6月には業務用空調機の製造・販売を手掛ける三菱重工ハイアール(青島)空調機有限公司の工場見学を行い、出荷までの生産ラインを見学しました。



その他個別対応(大連でのアテンドの場合)

工芸品の製造・販売を行う県内企業の事業者さまに大連へ出張いただき、現地バイヤーに訪問し、一緒に同社製品のPRを行ったほか、木工製品サプライヤーの工場視察のアレンジを行いました。



国際課 TEL 045 (633) 5126 E-mail: kokusai@kipc.or.jp

大連・神奈川経済貿易事務所 TEL +86-411 (8230) 1906 E-mail: dalian@kipc.or.jp

副業・兼業プロ人材活用のススメ



「副業・兼業プロ人材」とは?

中小企業の課題解決や発展のために、自身の持つ知識やスキル、経験を戦力として、本業に従事しながら、またはフリーランスとして、業務委託で活躍する人材。

メリット①

必要な業務を必要なときにお願いできる

メリット②

常勤で雇うより費用を抑えられる

メリット③

業務委託契約の場合契約の見直しができる



※引き合わせは無料
※人材紹介会社経由による成約時に手数料がかかります

神奈川県プロ人材活用センター TEL 045 (633) 5008 E-mail: pro@kipc.or.jp

→10名の応募 1名採用

関東経済産業局からのご案内

KANTO兼業・副業マッチングフェアを開催

オンラインマッチングイベントの参加企業を募集

関東経済産業局は、中小企業等の皆さまが直面する人材に関する課題の解決に向けて、多様な人材活用に焦点を当てたセミナー・ワークショップ・マッチングイベントまでを一気通貫で支援するプログラムを実施しています。

今回は、その一環として、兼業・副業人材と中小企業とのオンラインマッチングイベントの参加企業を募集します。

■日 時 12月17日(水)、18日(木) 両日ともに18時～20時(予定)

■開催方法 オンライン

■参加対象

【企業】広域関東圏1都10県の中小企業

【人材】兼業・副業を希望する、専門知識や経験を有する方(フリーランス、大企業人材等)

関東経済産業局に登録された企業OB・OG人材(マネジメントメンター)

お申し込み・プログラムの詳細等は、こちらから
関東経済産業局ホームページ

関東経済産業局 地域経済部 産業人材政策課 TEL 048 (600) 0358



セミナー

県からのご案内

スキルアップセミナー(在職者訓練)のご案内

技能・技術の向上にお役立てください！



スキルアップ 神奈川 検索

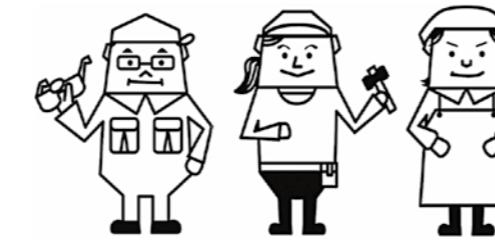
県 産業人材課 TEL 045 (210) 5715

産業技術短期大学校や総合職業技術校等では、主に中小企業等に在職の方を対象として、さまざまな専門分野のセミナーを開催しています。

「新たな技術を身につけたい」「社員のスキルアップを図りたい」など、業務の充実・向上に向けてぜひご活用ください。

あらかじめ設定された、さまざまな専門分野の講座から選択して受講することができる「メニュー型セミナー」と、「メニュー型セミナーの日程が合わない」「社員のレベルに合わせたい」など、企業のご要望に応じた内容でセミナーを受講することができる「オーダー型セミナー」の2種類のセミナーを開催しています。

受講料は2日間ごとに、産業技術短期大学校では6,200円、総合職業技術校では2,000円、神奈川障害者職業能力開発校では無料で各セミナーを受講することができます。



セミナー

県からのご案内



聴覚障がい者の学ぶ場見学会

聴覚障がい者の雇用促進

県 雇用労政課 障害者雇用促進グループ TEL 045 (210) 5871

県では、聴覚障がい者の雇用を促進させるため、企業の経営者や人事担当者等を対象として、聴覚障がいの方方が学んでいる場の見学会を開催します。見学会では、聴覚障がい者を雇用している企業から、雇用事例も紹介していただきます。

■ 日 時 2026年1月27日(火) 13時～15時35分

■ 場 所 神奈川県立平塚ろう学校(平塚市大原2-1)

■ テーマ (1) 神奈川県立平塚ろう学校の紹介

(2) 神奈川県聴覚障害者福祉センターのミニセミナー

(3) 難聴体験

(4) 校内見学

(5) 雇用事例紹介および業務内容紹介(株式会社ティラド 秦野製作所)

■ U R L <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/z4r/tomonihataraku/r4-4.html>

※詳しくは県ホームページをご覧ください。



補助金

県からのご案内

中小企業の皆さまへ

高度外国人材の受け入れに関する補助金を利用していますか？

県 雇用労政課 TEL 045 (285) 0649

神奈川県高度外国人材受入支援補助金

高度外国人材(技術・人文知識・国際業務または高度専門職)

1人当たり 3分の1 補助します

上限 50万円

神奈川県高度外国人材受入支援補助金について

神奈川県では、中小企業が海外から高度外国人材(技術・人文知識・国際業務または高度専門職)を採用する際の初期コストに対して補助します。

■ 補助対象者

県内に事業所または事務所を有する中小企業

■ 申請の対象となる高度外国人材

出入国管理および難民認定法に規定する在留資格「技術・人文知識・国際業務」または「高度専門職」を受ける見込みがあり、入国後、県内で勤務予定の者

■ 補助対象経費

人材受け入れに係る費用

- ・人材紹介契約に基づき事業者に支払う手数料
- ・内定者日本語学習、受け入れサポート等

在留資格の取得等

- ・在留資格認定証明書交付代行
- ・相談費用(行政書士等)

渡航費

- ・日本へ渡航する際に要する航空機費用
(燃油特別付加運賃、航空保険超過負担料、空港施設使用料を含む)

■ 補助率および補助上限額

(1) 補助率 補助対象経費の3分の1

(2) 補助上限額 高度外国人材1人当たり50万円(1社当たり3人まで)

■ 募集期間

2026年2月13日(金)まで 電子申請(受付は先着順です)

※受付期間中でも、申請の合計額が予算額に達した場合は、受付を締め切ります。

詳しくは県ホームページをご覧ください。

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/z4r/jinkaku_subsidy.html

融資支援

環境にやさしい水溶性表面処理剤を
有限会社ケミカル電子

企業立地促進融資～超長期・固定・低利の企業立地支援

神奈川県の企業誘致施策であるセレクト神奈川NEXTの支援メニューの1つ、企業立地促進融資制度を利用し、研究所を新設、独自の技術で挑戦する企業を紹介します。

Q. 貴社のこれまでの歴史、事業概要や貴社の社是・社長の思い

1984年の創業時より弊社独自の技術を基に「水溶性防さび剤・変色防止剤・潤滑剤」のパイオニアとして歩んできました。「もっといいものを」という向上心を常に忘れず、社員一丸となって水溶性に関する新技術の研究開発や環境にやさしい製品づくりに取り組んでいます。

Q. 貴社の製品とその特長

弊社では、環境への負荷が少なく、特殊な設備が必要ないため、【環境】【安全】【作業】のいずれにも優れている水溶性防さび剤(電子部品向けのさびを防ぐ薬品)の製品開発、製造販売を行っています。電子部品は精密な精度が要求されるため、防さびだけでなく、接点部分への通電にも影響を与えないことが非常に重要です。これらを両立させるために、多種多様な薬品の中から適切な薬品を選択し、お客様の要望に応える製品を製造する力が弊社の長年に渡り培った技術であり、他社が真似できない強みです。

この強みを生かすために四半期に1回程度は、お客様とのコミュニケーションを行い、常にニーズの収集と製品の改善に努めています。また、産学連携やお客様との共同研究事業を通じて、現状に甘んじることなく強みを深化させています。

こうした弊社の改善の姿勢や製品は多くのお客様からご評価いただいているいます。

Q. 企業立地促進融資制度を利用しようと考えたきっかけ・感想について

研究所を新設するにあたり、企業立地促進融資制度を知り、利用することとなりました。投資額が大きいため、長期かつ低金利で融資を受けられたことは、研究所新設を後押ししてくれました。

制度活用にあたって必要な手続きにおいても丁寧な助言をいただくことができ、またスピード感をもって対応いただけたことに満足しています。

Q. 今後の事業展開について

弊社は薬品の原料開発に係る特許を有しているものの、その製造は外注に依存せざるを得ず、内製化は長年の課題でした。また、薬品製造にあたり原料そのものを理解・管理することは、時間を要するものの、弊社の強みを深化させる上で欠かせないものであると考えていました。こうした状況下において、原料の製造開発を推し進めるために研究所を新設することとしました。

原料の製造開発が軌道に乗れば、原料を内製することにより、製品の安定供給、独自の原料による製品製造、原料の成分構成など必要に応じた適正な情報開示も可能となり、顧客満足度の向上につながると考えています。

Q. 今後、神奈川県の産業労働行政に対して要望すること

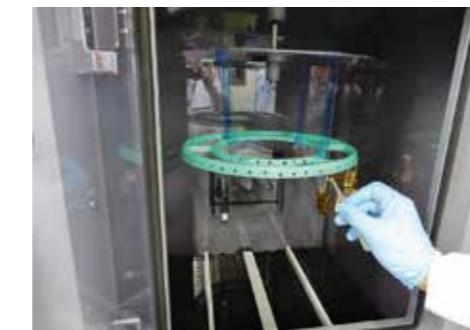
利用させていただいた企業立地促進融資制度は企業支援に資する素晴らしい制度であり、また、手続きもとても簡便で分かりやすいので、ぜひ多くの企業に活用していただきたいと思います。

企業立地促進融資 検索

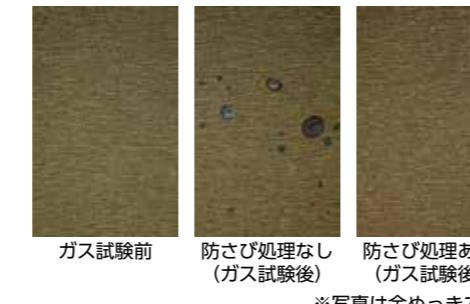
県 金融課 TEL 045 (210) 5681



有限会社ケミカル電子の皆さま
(後列左から2番目が代表取締役 日向 敏夫氏)



ガス試験作業の様子



※写真は金めっきです



企業立地促進融資を活用した新研究所

有限会社ケミカル電子
相模原市南区大野台4-1-72
TEL 042 (730) 4777
FAX 042 (730) 4778

資金繰り

中小企業者のための金融相談窓口

金融に関するご相談にお応えします！

神奈川県制度融資 検索

県 金融課 TEL 045 (210) 5695

県は、中小企業者等の皆さまの事業資金の借入れや資金繰りに関するご相談に、電話や面談(予約不要)でお応えします。お気軽にご相談ください。※融資の具体的な相談は取扱金融機関へご相談ください。

また、県では、県内の中小企業者等の皆さまが、神奈川県信用保証協会の保証を受けた上で金融機関から融資を受けることができる「中小企業制度融資」をご用意しています。目的等に応じて、長期・固定・低利の各種メニューをご利用ください。

■ 受付日時 月曜～金曜 9時00分～17時00分

(休日・祝日・12月29日(月)～1月3日(土)を除く)

■ 場 所 神奈川県庁本庁舎2階(県金融課内)

■ 電話番号 045 (210) 5695

詳しくは県のホームページをご覧ください。

○金融相談窓口

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m6c/cnt/f5782/p848952.html>

○神奈川県中小企業制度融資

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m6c/cnt/f5782/index.html>



コンクール

第69回神奈川県溶接技術コンクールを開催

県内の溶接技術者が腕を競うコンクールです！

(一社)神奈川県溶接協会 TEL 044 (233) 8367
県 産業振興課 TEL 045 (210) 5646

溶接技術者の日々の研さんを促し、県内の溶接技術のさらなる向上と工業の発展を図るため、「神奈川県溶接技術コンクール」を開催します。

優勝者には神奈川県知事賞が贈られます。

また、神奈川県で1位・2位になりますと全国溶接技術競技会に神奈川県代表選手として出場できます(全国溶接技術競技会優勝者には経済産業大臣賞が贈られます)。

神奈川県溶接協会では、「コンクールに参加してみたいけれど、何をどうすればいいか分からぬ」といった初めての方のご相談や、課題克服を目指す方への技術指導を行っています。

ぜひお気軽にお問い合わせください。

■ 日 時 2026年3月19日(木)

(申込期限 2026年1月20日(火))

■ 会 場 (一財)日本溶接技術センター(川崎市川崎区本町2-11-19)

■ 競技区分 被覆アーク溶接の部、炭酸ガスアーク溶接の部

■ 参 加 料 28,000円

■ 共 催 神奈川県、(一社)神奈川県溶接協会

※詳細・申し込みは(一社)神奈川県溶接協会ホームページ
(<https://www.kngwes.or.jp>)をご覧ください



前回コンクール風景



昨年の全国大会で最優秀賞受賞の中神貴紘選手による知事表敬訪問
(写真:神奈川県提供)



神奈川がんばる企業2024エース

今回は

栄商事株式会社

アルミダイカスト部品の精密機械加工

エース企業に認定された貴社の独自の取組を、
ここで存分に自慢してください！

2023年度には、アルミダイカスト製品の精密機械加工において、神奈川県優良工場表彰を受けました。自社によるマシニングのプログラミングと治具製作マシニングセンタにアルミダイカスト部品を設置するにあたり、アルミダイカストという品の寸法のバラツキが多いという特性上、図面から治具を制作すると狂いが生じてしまうことから、図面だけでなく現物の部品の形状、加工内容を踏まえつつ、自社で部品を固定する治具を製作することで、精度の高い製品づくりを行っています。

また、併せて作成する治具はマシニングの特徴を生かし、一度に多くの加工が施せるインデックスステークルによる3面加工ができるようにし、その加工のためのマシニングのプログラミングも自社で行っています。

これにより、一般的には、治具を専門に製作する企業に外注製作を依頼し、その治具に合わせたマシニングのプログラミングはメーカーなどに発注するため1ヶ月程度かかりますが、当社は自社において図面と現物から1週間程度で治具を製作し、プログラミングも同時期に仕上げてしまうことから、他社と比較してリードタイムの大幅な短縮となることに加え、それらを内製化しているため、治具・加工プログラミングの修正も早く、スピーディーな対応、品質面ではCNC全自動三次元測定器を導入し強みとなっています。



CNC全自动三次元測定器写真と測定シーン写真

取り組んだきっかけは何でしょうか？
背景に、何か問題意識があったのですか

弊社取扱主要部品としての空圧機器部品は、空気を密閉することから、その加工においては高い精度が求められ、少なくとも100分の5=50ミクロン以下の精度が求められることが多いです。

また、製品の小型化・軽量化が進む中で、空圧機器部品の小型化も進んでいます。このような空圧機器部品の受注が増加する中、精度を維持しつつ、リードタイムの短縮、工程のボトルネックの解消、コストの維持抑制に挑戦する必要がありました。

取り組みされる中で、最もご苦労された点は？

自社における治具製作とプログラミングの設定による生産能力の向上です。クランプ(締め付け)とアンクランプ(解除)が自動になるように、治具の設計とプログラミングの設定を行い、リードタイムの大幅な短縮とコストの大幅な削減を進めています。外注先に治具を発注する場合、一般的には作業者がクランプとアンクランプを手動で行う治具となります。自動化しようとすれば、作成までに最短でも2ヶ月以上の時間を要し、かつ相応の価格になりますが、自社であれば、最短で3~4日、長くても1週間で対応できます。

集合写真
(前列左から3人目が代表者)

認定された感想、反響を教えてください

このたび「神奈川県のがんばる企業エース」に認定いただき、大変光栄に存じます。日頃より当社を支えてくださっているお客さま、地域の皆さま、そして共に歩んできた社員一人一人の努力の積み重ねが、このような評価につながったものと深く感謝しております。今回の認定を励みに、これからも地域社会に根ざし、挑戦を続ける企業として成長してまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



6年連続満足度90%超！よろず支援拠点の 誰でもできる「ちょっとした支援のコツ」

2024年度利用者満足度96.4%と高い事業者さま満足度を得ている
神奈川県よろず支援拠点のご支援。
コーディネーターたちが、支援の“手の内”お見せします。

今月のオススメ支援手法

経営理念を軸にしたブレない戦略の作り方

先行きが不透明で変化が激しく、何が起こるか予測しづらい“VUCAの時代”*と呼ばれる現代。市場や顧客ニーズが刻々と変化する中で、企業が迷わず進むには、ブレない判断軸と明確な方向性が不可欠です。不安定な経営環境の中で、どのように軸を定め、戦略を構築すべきか。その対応策として、経営理念を羅針盤に据えた戦略設計の考え方をご紹介します。

*「VUCAの時代」とは、Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)の頭文字をとった言葉で、社会の変化が激しく、将来予測が困難な状況を指します。

経営理念

経営理念は、企業の目的や使命、価値観を示すものであり、全ての経営活動の方向性を定める“羅針盤”です。これは理想論ではなく、事業の軸を整え、判断や戦略立案、人材確保・定着に生かせる実務的な枠組みです。創業時には進むべき道を示し、既存企業には原点を見直す機会となります。特に中小・小規模企業では、大企業に比べて待遇面での優位性を打ち出しにくいため、価値観や使命を明確に伝えることは人材確保にも有効です。理念に共感した人材は意欲的に業務に関わり、離職率の低下や組織の一体感にもつながります。

経営ビジョン

理念に沿って描かれるのが経営ビジョンです。将来のありたい姿や目標を言語化することで、方向性の共有と行動の統一感が生まれます。例えば「地域に愛される食文化を提供する」という理念に対し、「5年以内に市内で3店舗を開拓し、地元の家族世帯に支持されるブランドに」というビジョンを設定すれば、事業の方向性が具体化されます。

事業ドメイン(事業領域)・事業戦略

ビジョンの実現には、事業ドメイン(事業領域)の明確化が必要です。「どの分野で、誰に、何を、どのように提供するか」を定義し、資源の集中と他社との差別化を図ります。そして、理念・ビジョン・ドメインに基づいて設計されるのが事業戦略です。商品開発や販促、人材配置などの行動計画を通じて、目標達成の道筋を描きます。



理念から戦略までの
流れを踏まえ、
事業の“目的”と“目指す姿”を
改めて言葉にすることから
始めてみましょう。



“手の内”紹介者

横浜本部 小西 龍一コーディネーター

創業支援や経営相談の現場では、集客・販促、制度活用などの実務には熱心でも、経営理念にはあまり意識が向いていない方が多く見受けられます。しかし、理念は企業が進むべき方向を示す羅針盤であり、判断や行動に一貫性をもたらす重要な要素です。経営の軸を見つめ直すきっかけとして、理念に向き合う時間をぜひ設けてみてください。

神奈川県よろず支援拠点 TEL 045(633)5071

KIPと横浜商工会議所が「外国人材雇用支援連携協定」を締結

KIPは、中小企業・小規模事業者の外国人材雇用支援を目的とした連携協定を、10月30日(木)に横浜商工会議所と締結しました。

KIPでは、深刻化する人材不足に対応するため、外国人材雇用に関する相談から職場定着までを一貫して伴走支援する「かながわ外国人材活用支援ステーション」を運営しています。

今回、同ステーションの利用を促進し、さらなる人材雇用支援に取り組むため、横浜商工会議所と「外国人材雇用支援連携協定」を締結しました。今後は、横浜商工会議所の12,000を超える会員に対する周知活動や両者によるセミナーを開催するなど、より一層の連携を図りながら人材不足解決に向けて取り組んでいきます。

【主な連携の取組】

- 外国人雇用に関する相談情報の共有とステーション利用の促進
- 中小企業を対象とした外国人雇用セミナーの開催
- 外国人雇用を目的とした相談会・面接会の実施



KIP 理事長 武井 政二(左)と
横浜商工会議所 副会頭 岡田 伸浩氏(右)

かながわ外国人材活用支援ステーション TEL 045(633)5142 E-mail: kana-st@kipc.or.jp



中小企業への技術支援

(地独)神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)では、公設の試験研究機関として、皆さまの抱える技術的課題の相談をお受けし、ご相談内容に応じて、具体的な支援メニューをご提案します。

「光音響マルチガス分析器」のご紹介



分析事例はコチラ▶▶▶



光音響マルチガス分析器

機器情報

メーカー名: Gasera Ltd.

型番: GASERA ONE M-P-C型

仕様:

- 温度0~49°Cのガスを測定可能
- 湿度10~80%のガスを測定可能
- 測定下限値: ガス種による(二酸化炭素 5ppm、アセトアルデヒド 80ppbなど)
- ノイズレベル: 1ppm未満(ガス種による。二酸化炭素 0.5ppmなど)
- 複数のガス種を同時に測定可能(最大10種、現在はアセトアルデヒド、酢酸、アンモニア、二酸化炭素、水蒸気を測定可能)
- 周囲環境温度変化によるドリフトなし
- 測定ガスの圧力変化によるドリフトなし
- 一般的なガスクロマトグラフと違い、反応器中のガスを採取し、非破壊で濃度を測定したのち、反応器中に戻せる

(地独)神奈川県立産業技術総合研究所 川崎技術支援部 光機能評価グループ
お気軽にご相談ください TEL 044(819)2105

技術相談窓口

<https://www.kistec.jp/>

